

コラムの部屋

心がほっとする時間。



第一回【母めしだっこ】
鳥栖市本通町2-878-5 / TEL:0942-85-3821

佐賀県のみなさん、はじめまして。情報紙SECOND佐賀県バージョン創刊されました。佐賀の色んな美味しいお店。その中でも、一つ上の、上の棚UWANTANA飯を紹介します。私くし、SARと申します。以後、お付き合い頂ければ幸いです。よろしくお祈りします。記念すべき創刊号で、ご紹介するお店は、鳥栖市にある居酒屋。母めしだっこです。

母めしだっこの生馬刺し。この馬刺し、超おすすめで、味も、食感も、まろやか。あきらかに、今まで食べた馬刺しとは、一線を画す、UWANTANA飯です。先日めでたく11周年を迎えたお店は、生馬刺しの他、本マグロ刺、鳥の刺身類などのおすすめ刺身から、

揚げ物、肉料理、麺類など、メニューも豊富です。お店のコンセプトも、「実家に帰ったような空間」とあって、単身赴任や一人暮らしなどの方の栄養も!と、提供される料理一つ一つに、ママの愛があふれています。個室も3つあり、ご家族でのご利用もおすすです。このお店、もともとは、ふらっと立ち寄ったのが、縁のはじまり。その時食べた、にら醤油で食べる、卵かけごはんが、激うまで、好きになって、今では鳥栖に行った時は必ず来店するお店になりました。愛情いっぱい提供されるまさに、母めしのUWANTANA飯、ぜひ一度ご賞味あれ。



宮原先生の/

むし歯のキモチ①

宮原歯科医院
院長 宮原 猛



はじめまして、久留米市の宮原歯科医院です。当院は100%自由診療のみの歯科医院です。開業当初は、保険診療ですべての患者さんに満足していただきたいと考えていました。皆さんご存じの通り、保険医療制度は歯科に限らず国民すべて平等に同じ水準の医療を提供しようという国の制度の一つです。世界的に見ても非常に整備された制度だと思います。しかし、多くの生活習慣病(歯科は正に)というのは、100人100様の原因と経過があって起こっています。つまり、皆平等にどのむし歯も同じ原因と診断と治療法というのは無理があると感じます。歯科治療というのは、身体の一部を削る・抜く・人工物をあてがうなど、一度手をかけると元に戻せない処置(非可逆的処置)がほとんどです。その責任の重さを考えたときに、安易に歯をいじることに抵抗を感じるようになり、10年ほど前に保険診療をやめる決意をしました。私が目指すのは「自由診療」です。「自費の治療」ではありません。歯が悪くなる原因は歯にあるわけではないのです。歯はあなたの身体の一部ではありますが、あなたの支配下にある所有物ではありません。歯には歯の主張があり、むし歯にはむし歯のキモチがあるのです。どこの歯医者に行っても良くならない歯のトラブルや満足できない歯の悩みをお持ちでしたら、ぜひお聞かせください。あなたの歯のキモチを代弁するお手伝いをいたします。診察に踏み出せない歯医者嫌いの方は、お話会に参加なさってはいかがですか? 医院やオンラインでのお話を毎月開催しています。誰にも言えなかった歯の悩みや、どこの歯医者でも受け入れてもらえなかったモヤモヤがきっと解消できると思います。

宮原歯科医院 福岡県久留米市大石町338 TEL.0942-32-9199 m Miyahara_dc@yahoo.co.jp

当院は自由診療のみ行っています。診療の前にあなたの悩み・望みをまずはじっくりお聞かせください。お話会も毎月開催しています。詳細はHPをご覧ください。

近頃の出来事

「走れメロス」

上海酒家
店長 廣田 麻美



広報部長 太郎くん

中国料理 上海酒家
久留米市六ツ門町2-16 第5泉屋ビル6F
TEL.0942-39-8139
営:11:30~14:30、17:00~21:00
休:水曜
shanhaishuka



7月に突入しました。セカンドさん、佐賀版発行おめでとうございます! これからも、沢山の情報をお願いします。

して、何でかわからんちゃけど、毎年夏になると、ウチのチャリに、蟬の抜け殻を、ご丁寧に、青の糸で車輪に縫い付ける奴が居る! 虫が、めっちゃエスク(涙)見た瞬間、頭んクラクラすっじゃん! マスターに泣きついて外してもらった。

話は変わるけど、今日のお昼に、くるくるチケットを持って、京都からのお客さんご来店! ありがとうございます! 帰らっしゃった後に、スマホの忘れ物が(驚)慌てて、下に持って行ったちゃけど、すでにシティプラザの方におらっしゃった。チャリで、追いかけようちしたら~したら、サドルにカメラキリが鎮座! 「嘘やろ~もん」もう、心は決めた!! 「走れメロス」になると... 汗で結果は、ジャン。ただ走りのメロスじゃった。無事、追いつき、スマホを渡した。ただ、久しぶりに走った為、2日後の筋肉痛が心配ちゃけど。

後、お店のホームページが変わりました。宜しくお願いします。

家具屋の思い出話

「夏だ! 海だ! 缶ビール!」

Cozy Flat
オーナー 仲 洋史



Cozy Flat
筑後市四ヶ所菅原田460-1
TEL.0942-52-3480
営:10:00~18:30 / 休:水曜、第2・4木曜
cozyflat5252



新入社員の頃、と言っても中途採用だったが、夏になると会社の仲間と毎年糸島の海に行っていた。1年に1回とか... 冗談じゃない、週一くらいで行っていた。自分達だけのビーチを持っていたから。まあ正確に言うとも他人がまだ知らない浜を知ってただけだけど。半島の海沿いをしばらく走り途中から山道を抜け、人様の庭先もこっそり通り抜けて真っすぐ走るとT字路に突き当たり、そこから左に曲がって道沿いの防風林の隙間から表に出ると、そこに誰も知らないそのビーチがあった。

僕らには海に向かうルールがあった。糸島の入り口にあるコンビニでビールを調達しデカめのクーラーボックスに氷を入れ缶ビールを投げ込む。飲み水とノンアルコールカクテルも調達した。水と少しの塩をクーラーボックスに注いでおく。海に着くころにはビールがキンキンに冷えていた。その頃ビールはデカい2L樽なんか売られていて、樽に取っ手を付けて豪快に注いで呑むのが流行っていた。豪快だよね! 凄いやね! と一回だけは思ったけど僕は違った。クーラーボックスに僕らが投げ込んだのは135ml超ミニ缶だ。夏の浜は暑い! どころではなく熱い! 通常の350ml缶など一口飲んで置いておくとすぐに「ぬる缶」になってしまう。いわんやロング缶やデカイ奴なんて考えられなかった。ビールは冷えたのが旨い! 1000人に訊くと990人はそう思う。残りの10人とは一生

付き合わないから割愛する。超ミニ缶は息継ぎせずに飲めた。まずは立ったまま総員が腰に手を当ててうやうやしく乾杯をし、一気に飲み干し「プハー」と第一声を放つのがルールだった。それからは各自が自由にブシュッと開けてゴク、グビ、プハー!

ゴクゴク、プハー、ゴクゴクと一回息継ぎして飲むほどの量がない。だから砂の上に置くことはない。超ミニ缶。ブシュッ、ゴク、グビ、プハーッ! スコン!(ちゃんとゴミ袋は持って行った。)その後私はゴロンと寝るだけ。それじゃ別に海じゃなくてもいいじゃないか! 違う! 全然違う! 海で遊びたくて缶ビールを持って行くんだ。ひと眠りした後の糸島の夕日はそれはそれはキレイで、まだ夢半ばで漠然と今を生きてる若者たちに明日の活力を感じさせる潮の匂いを赤く染めていた。運転手と言う名目の女友達Sは誰の彼女でもなく、いや、だれも手が出せない程の笑顔のカワイイ人だったし、この夏のこの時間の為には決して誰も手を出してはならぬと本気でみんな思っていた。少なからず私はそう思っていた。何ものにも代えがたい程その時は充実していたんだ。

そんな思い出に浸って「だったな〜。」つとと言うと「なに?」「また独り言?」と今、僕の横でSは本を読みながら相変わらずのカワイイ笑顔で返事をした。